

令和2年3月2日

保護者各位

伊万里市立大川内小学校
校長 中山 浩政

新型コロナウイルス対応に係る臨時休校中の児童の過ごし方について

本日、別途伊万里市教育委員会及び私の連名で文書を配布させていただきましたが、明日令和2年3月3日から令和2年3月15日まで、休校いたします。

本措置は、感染拡大防止のためになされたものであることから、明日から休む児童へ、以下の指導を行いました。

保護者の皆様におかれましては、急なこととなり、ご不安やご心配のこと等、多々あられると思いますが、ご家庭でも休校期間中の過ごし方について、再度共有いただき、児童とともにお話いただきますよう、お願いいたします。

【児童へ指導したこと】

- 本措置は、子ども達を守るためのものであることを理解すること。
- 本措置は現時点での対応であり、休校期間延長もあるかもしれないこと。
- なぜ休校なのかを考え、以下のように過ごすこと。
 - 「うつるかもしれない」と意識し、家族以外の方に会うこと、近寄ることを避ける
 - 「休校だから」と窓を閉めておいたままにするのではなく、時々、庭に出たり窓を開けたりして、日差しや風を感じるように努める
 - 家の中に入ったら、すぐ、よく手洗いうがいをする
 - 塾や習い事、社会体育の参加も避ける
 - 万が一、外に出なくてはいけないときは、マスクをし、不要なものはさわらないようにする
 - 「人に会わないようにする」からといって、テレビを見すぎたりゲームをしすぎたりしない
 - 出題された宿題や自主学習、読書に計画的に取り組み、学校と同様、45分間は集中するように努める
 - 寝る時刻、起きる時刻は課業日と同様にする
 - 保護者と話し合い、手伝いをするこ（ただし、火は使わない）
 - もしかしたら、休校期間が延びるかもしれない、と考え、以下のことに取り組む
 - ・ ランドセルや机、自分が宿題をする部屋の片づけ
 - ・ 教科書やノートの整理、見直し
 - ・ 返却されたプリント等の整理
 - ・ 1年間お世話になった、靴や上靴、黄色い帽子等の手洗い

感染が終息し、16日に元気な子ども達と再び会えること、児童だけでなく、保護者の皆様、ご家族の皆様のご健康を心より祈念申し上げます。